

呉工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	ドイツ語
科目基礎情報					
科目番号	0166		科目区分	一般 / 選択必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	電気情報工学科		対象学年	5	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	高橋亮介、川名真矢『アプライゼ 伝え合うドイツ語』朝日出版社				
担当教員	西谷 明子				
到達目標					
1. ドイツ語であいさつ、自己紹介ができる。 2. ドイツ語で簡単な日常会話ができる。 3. ドイツ語で簡単な質問をし、答えることができる。 4. 辞書を使って簡単な文を読み、作文することができる。 5. ドイツ語のつづりと発音の法則を理解し、発音したり聞き取ったりできる。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	ドイツ語であいさつ、自己紹介が適切にできる。	ドイツ語であいさつ、自己紹介ができる。	ドイツ語であいさつ、自己紹介ができない。		
評価項目2	ドイツ語で簡単な日常会話が適切にできる。	ドイツ語で簡単な日常会話ができる。	ドイツ語で簡単な日常会話ができない。		
評価項目3	ドイツ語で簡単な質問をし、答えることが適切にできる。	ドイツ語で簡単な質問をし、答えることができる。	ドイツ語で簡単な質問をし、答えることができない。		
評価項目4	辞書を使って簡単な文を読み、作文することが適切にできる。	辞書を使って簡単な文を読み、作文することができる。	辞書を使うことができない。		
評価項目5	ドイツ語のつづりと発音の法則を適切に理解し、発音したり聞き取ったりできる。	ドイツ語のつづりと発音の法則を理解し、発音したり聞き取ったりできる。	ドイツ語のつづりと発音の法則を理解していない。		
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HA)					
教育方法等					
概要	入門的な文法を習得した学生を対象とする。初級ドイツ語文法と簡単な日常会話を習得する。また、ドイツ語圏の歴史や文化についても理解を深める。				
授業の進め方・方法	教科書及び付属のCD、DVDを用いた講義。ペアワークによる会話練習。スマートフォンを用いた小テストを行う。				
注意点	授業には毎回必ず辞書を持参すること。授業中でも授業後でも、質問があれば受け付ける。ペアワークへの積極的な参加を求める。課題、提出物はすべて100点満点で採点し、学期末の成績に含める。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	復習小テスト	4年生の内容の復習 (持ち込み不可)	
		2週	Lektion 5	3・4格支配の前置詞について理解できる	
		3週	Lektion 5	前置詞の熟語的用法、前置詞と代名詞の融合形が理解できる	
		4週	Lektion 5	接続詞を使うことができる	
		5週	Lektion 6	話法の助動詞könnenを使うことができる	
		6週	Lektion 6	話法の助動詞を使って義務や許可、禁止について表現できる	
		7週	中間試験		
		8週	答案返却・解答説明		
	2ndQ	9週	Lektion 6	未来形を使うことができる	
		10週	Lektion 6	分離動詞、非分離動詞を使うことができる	
		11週	Lektion 6	列車の時刻表を見ながら会話ができる	
		12週	Lektion 7	動詞の過去基本形、過去人称変化が理解できる	
		13週	Lektion 7	過去のことについて会話できる	
		14週	まとめと復習	動詞と冠詞の変化が理解できる、発音の規則が理解できる	
		15週	期末試験		
		16週	答案返却・解答説明		
後期	3rdQ	1週	復習小テスト	前期の内容が理解できている	
		2週	Lektion 7	過去分詞をつくることのできる、現在完了形について理解できる	
		3週	Lektion 7	現在完了形を使って会話ができる	
		4週	Lektion 8	形容詞の格変化が理解できる	
		5週	Lektion 8	形容詞の付加語的用法を使って会話ができる	
		6週	Lektion 8	形容詞の比較級・最上級が理解できる	
		7週	Lektion 8	形容詞の比較級・最上級を使って会話ができる	
		8週	中間試験		
	4thQ	9週	答案返却・解答説明		
		10週	Lektion 9	zu不定詞の用法を理解できる	
		11週	Lektion 9	zu不定詞を使って会話ができる	

	12週	Lektion 9	現在分詞と過去分詞の用法が理解できる
	13週	Lektion 9	非人称esの用法が理解できる
	14週	まとめと復習	
	15週	期末試験	
	16週	答案返却・解答説明	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	10	0	20	0	100
基礎的能力	70	0	10	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0